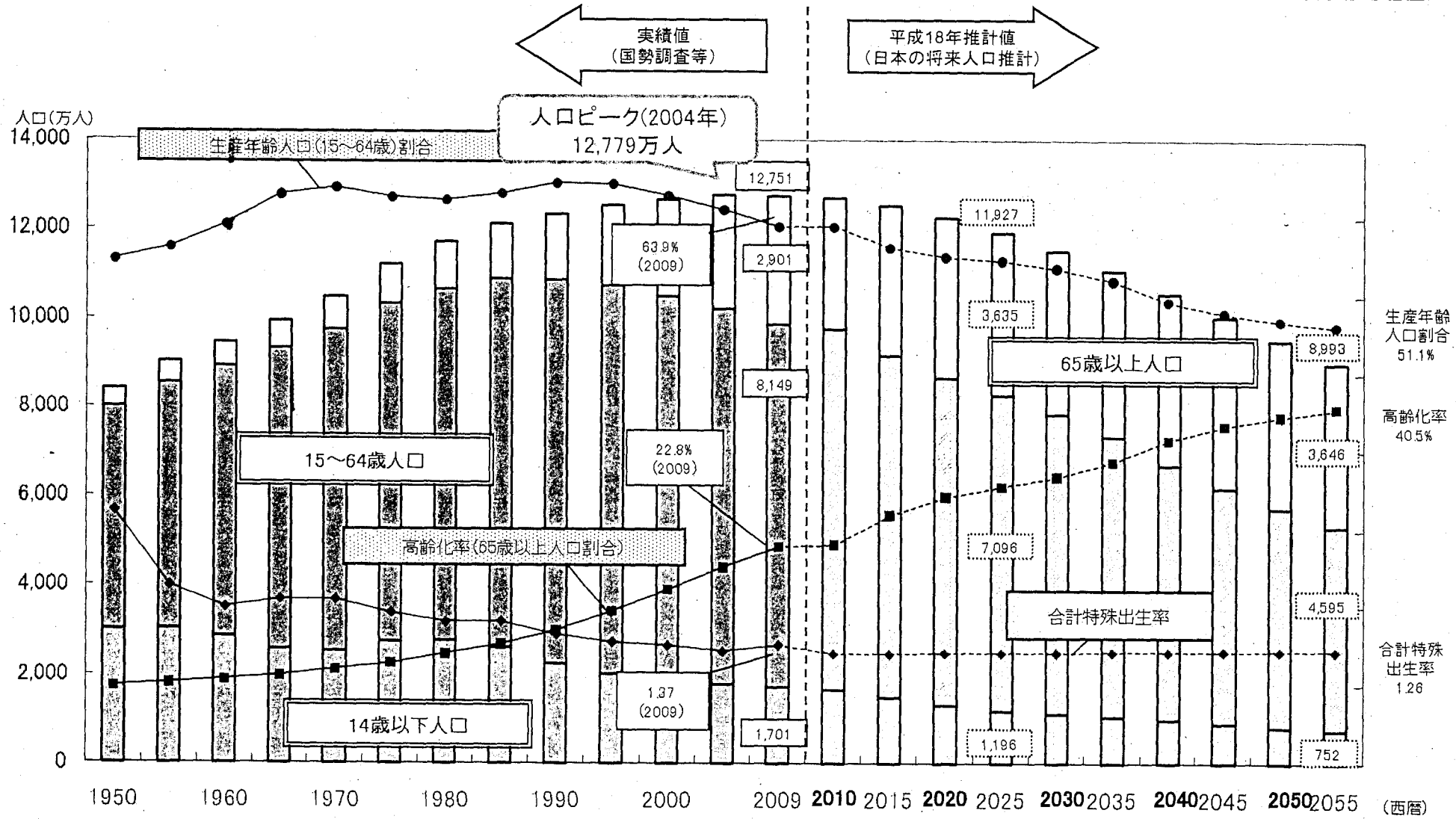


市町村における地域保健活動を 取り巻く現状

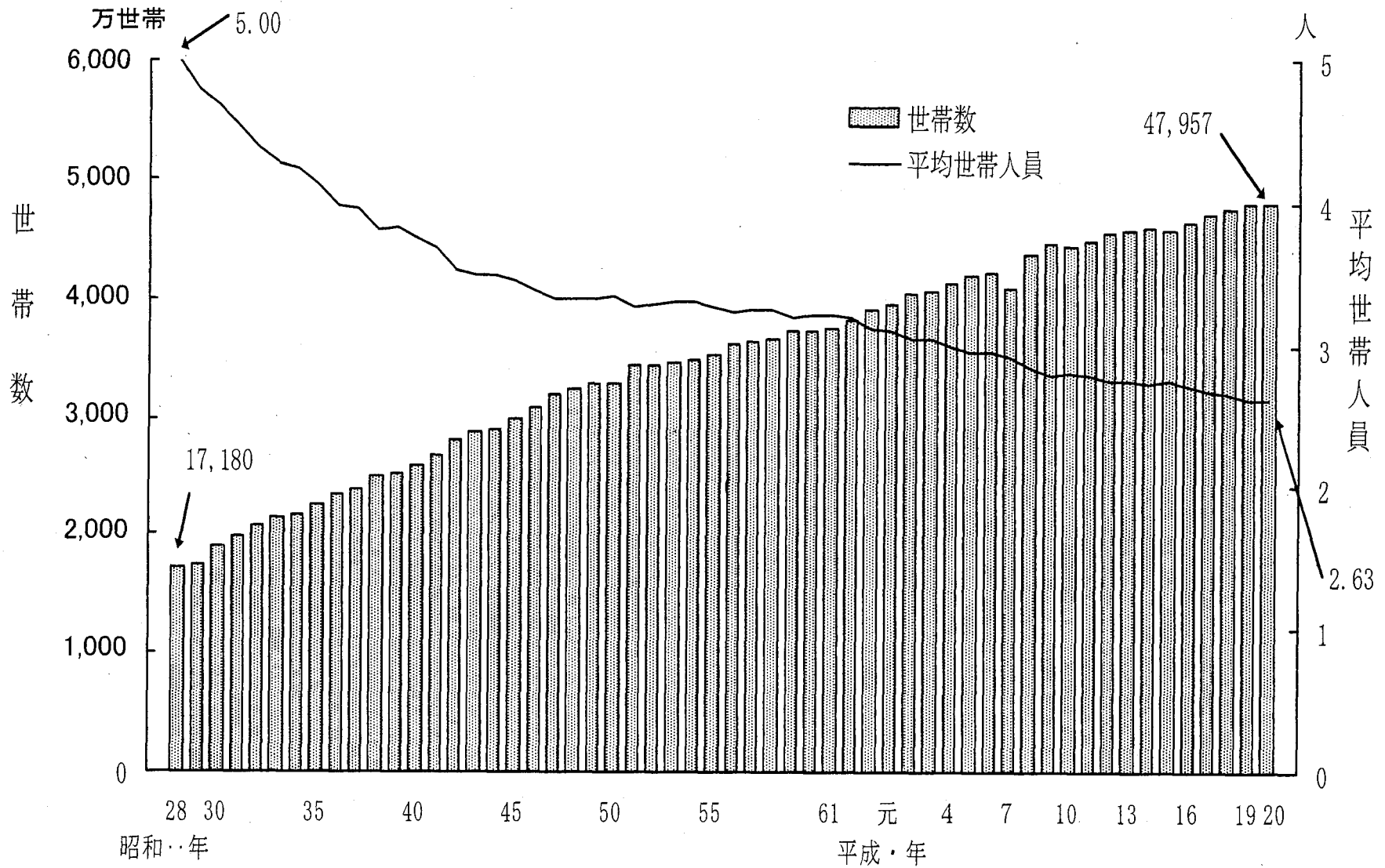
我が国の人口の推移

○我が国の人口は2004年にピークを迎え、減少局面に入っている。2055年には9000万人を割り込み、高齢化率は40%を超えると推計されている



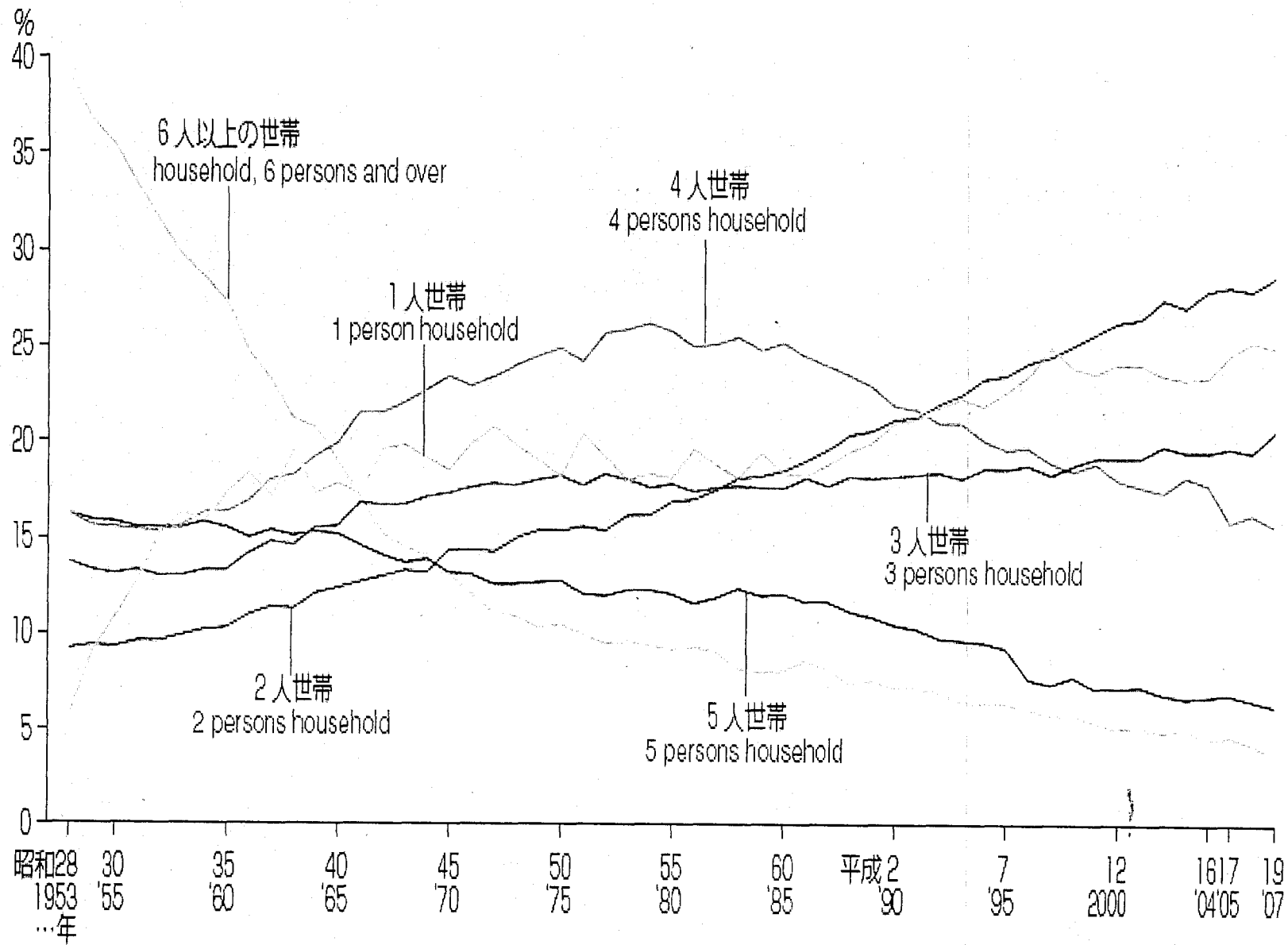
資料: 総務省統計局「国勢調査」、総務省統計局「推計人口(年報)」、厚生労働省「人口動態統計」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成18年12月推計)中位推計」

世帯数と平均世帯人員の年次推移

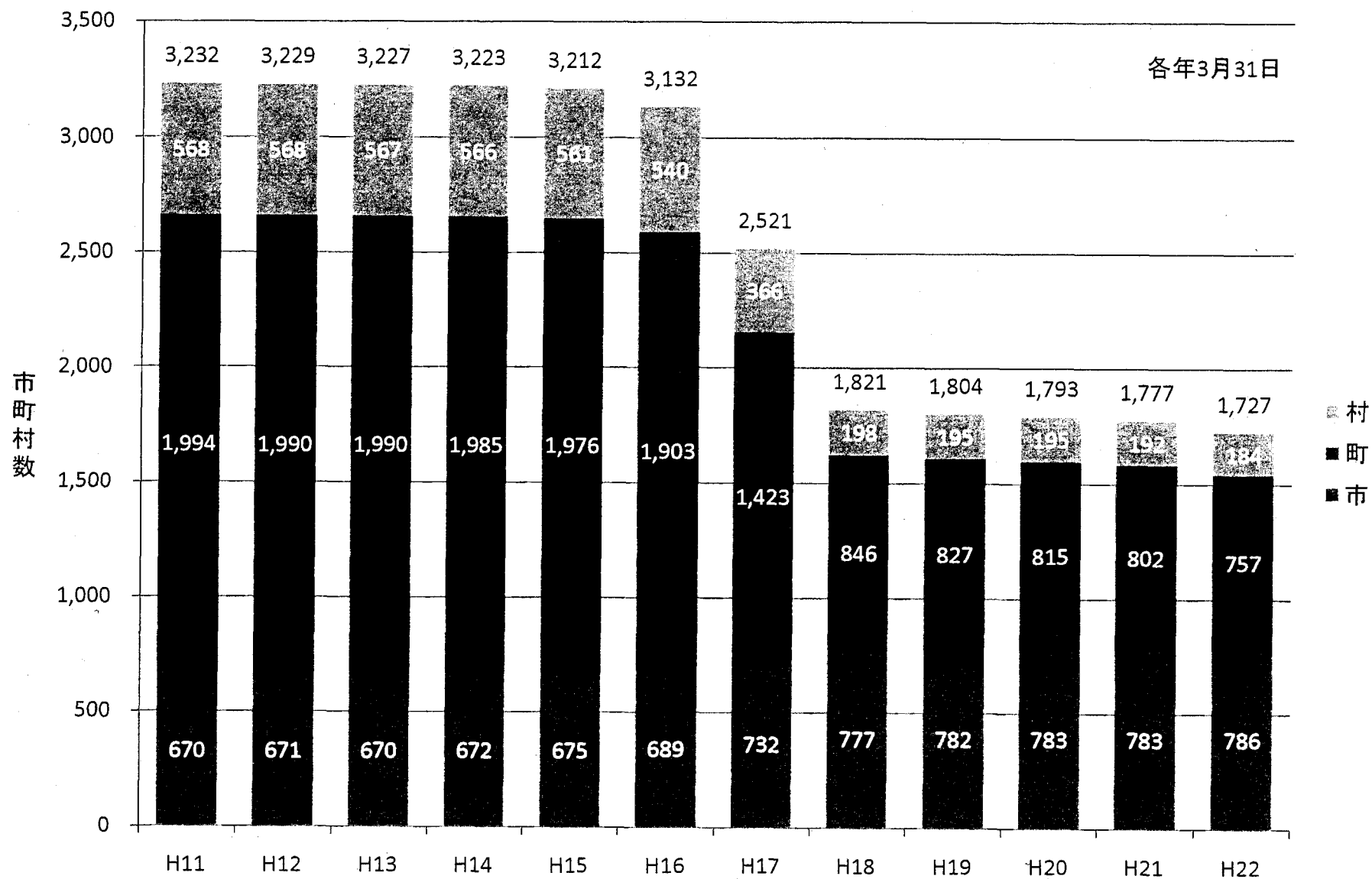


注：平成7年の数値は、兵庫県を除いたものである。

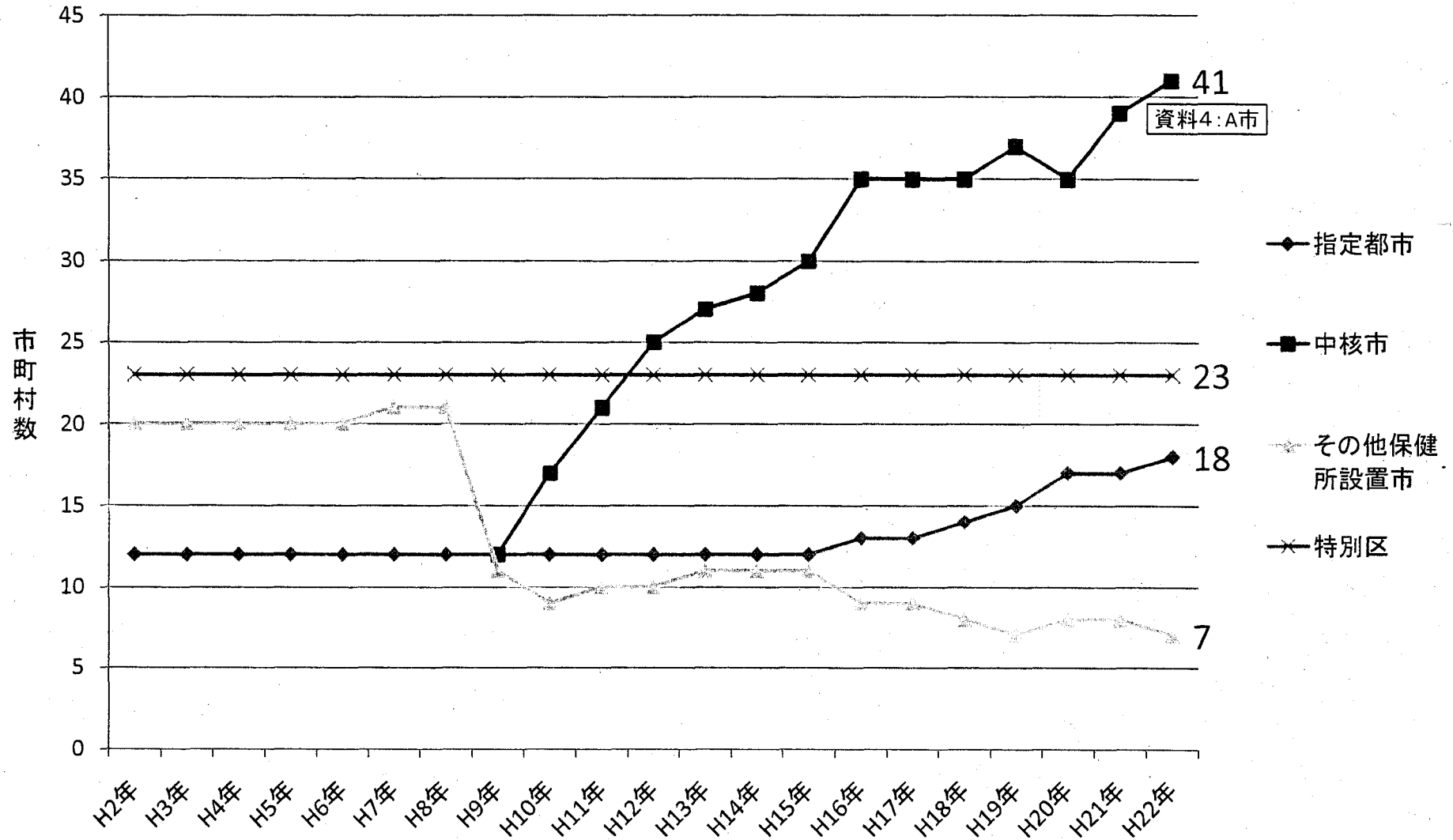
世帯人員別にみた世帯数の構成割合の年次推移



市町村数の推移

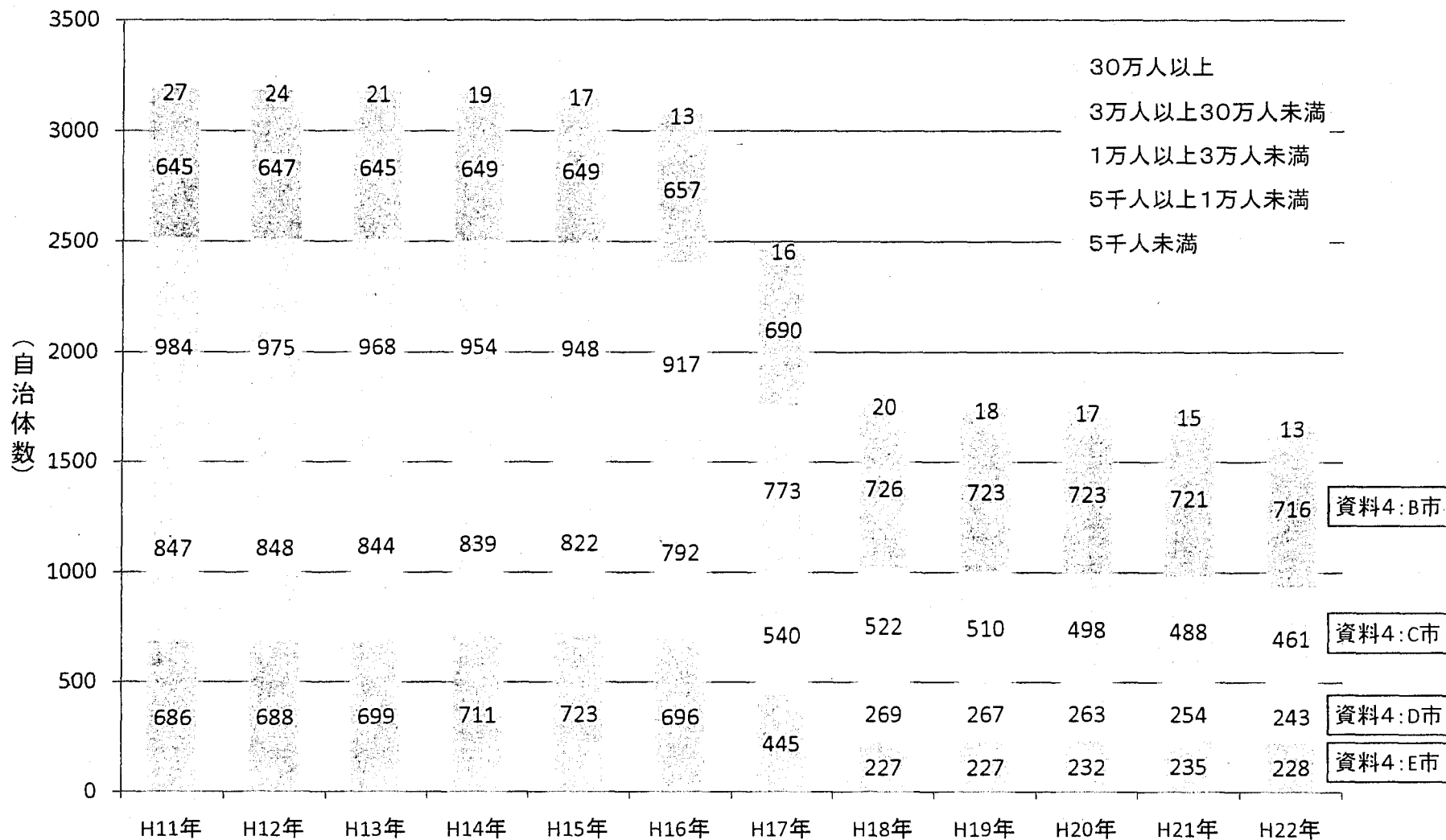


指定都市、中核市、その他の保健所設置市、特別区数の推移



- 平成8年度から中核市が指定される。
- 平成8年から9年にかけてその他の保健所設置市から中核市に移行した市が8市ある。
- 各年3月31日現在

人口規模別市町村(指定都市、中核市、その他の保健所設置市、特別区を除く)数の推移

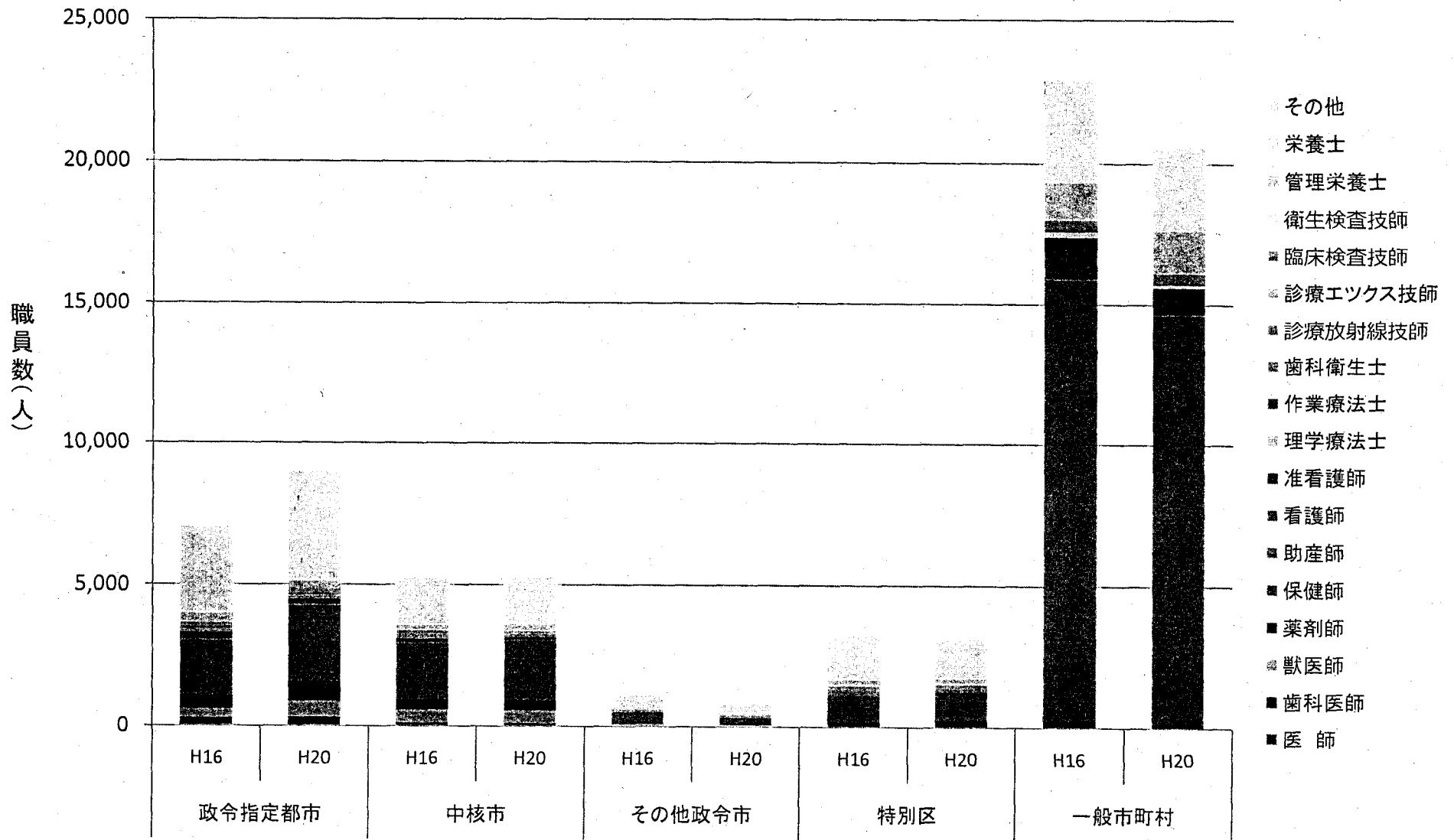


資料4:B市
資料4:C市
資料4:D市
資料4:E市

○平成16年から18年にかけて市町村数が激減しているが、その原因は人口3万人未満の市町村数が減少したためである。

出典:総務省自治行政局 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数を元に算出 各年3月31日現在

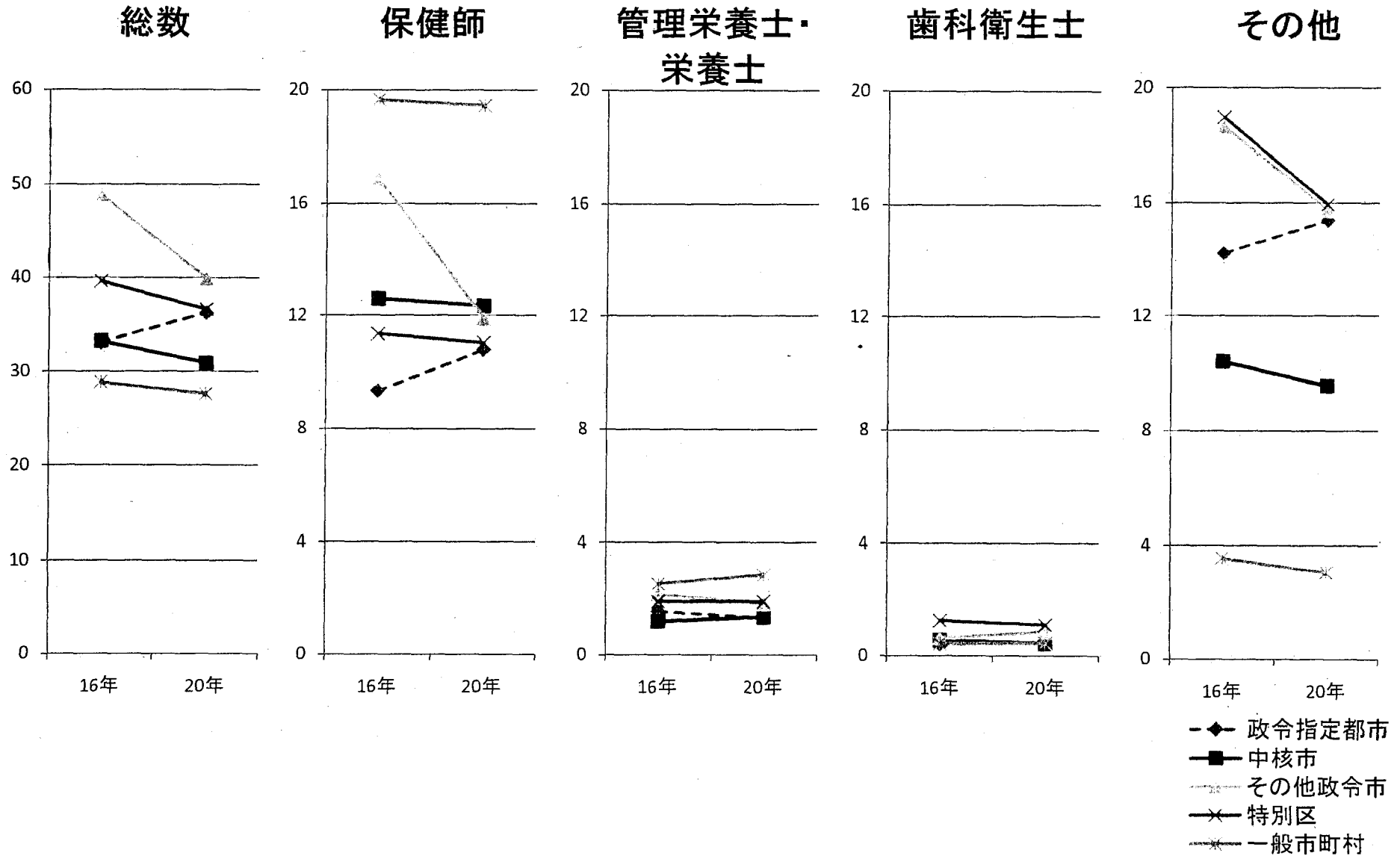
市区町村職員数の変遷 (介護・福祉領域等を除く)



出典:平成16年度 地域保健・老人保健事業報告(平成17年3月31日) 平成20年度 地域保健・健康増進事業報告(平成21年3月31日)
住民基本台帳に基づく人口(平成17年3月31日 平成21年3月31日)

人口10万人あたり職員数 (介護・福祉領域等を除く)

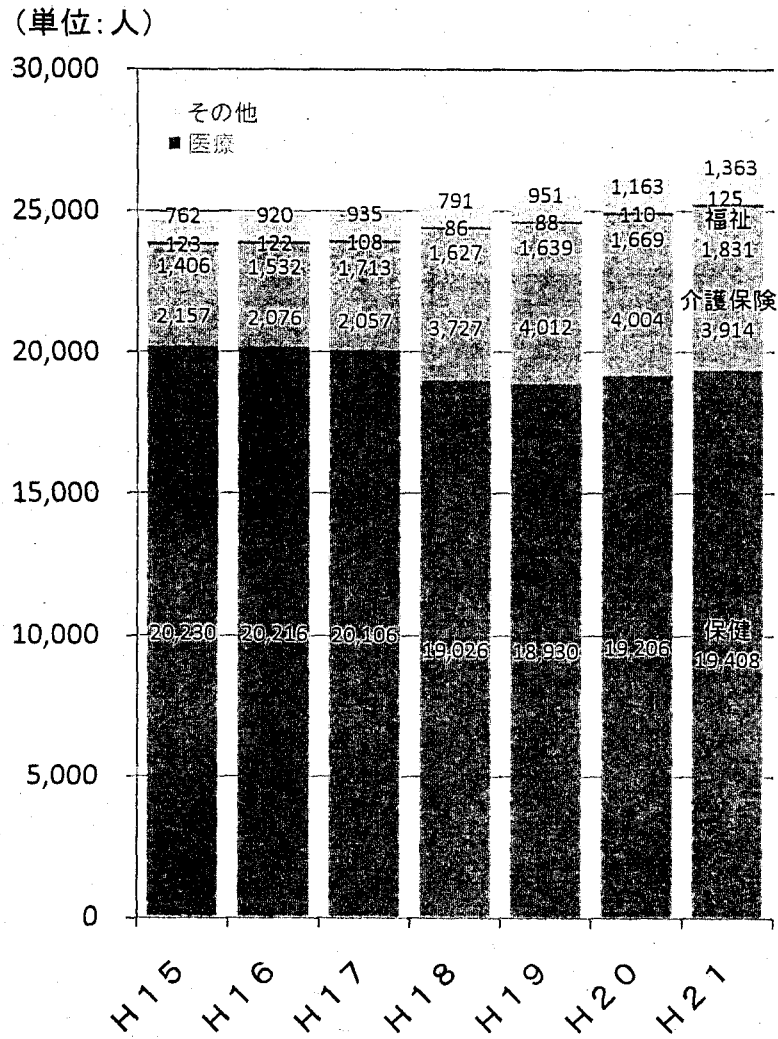
(単位:人)



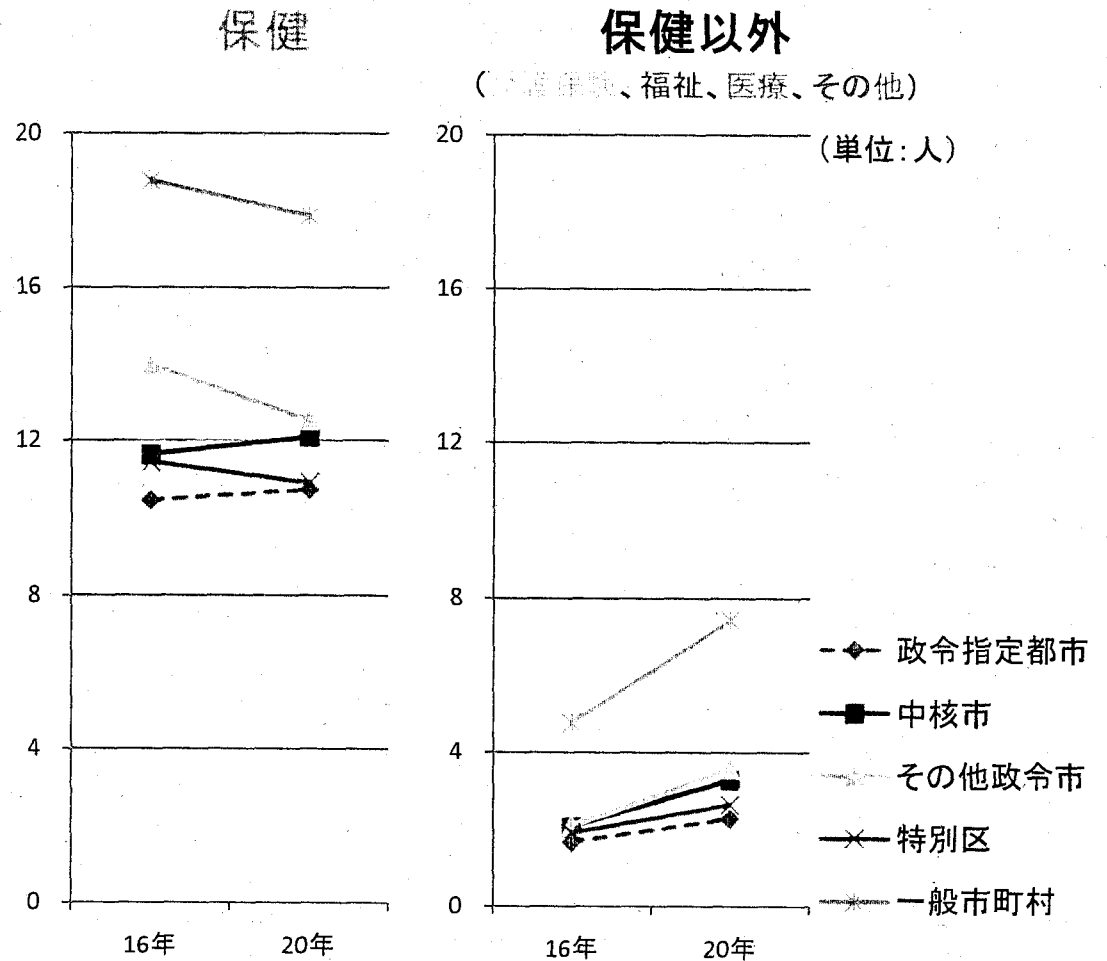
出典:平成16年度 地域保健・老人保健事業報告(平成17年3月31日) 平成20年度 地域保健・健康増進事業報告(平成21年3月31日)
住民基本台帳に基づく人口(平成17年3月31日 平成21年3月31日)

市区町村における常勤保健師数

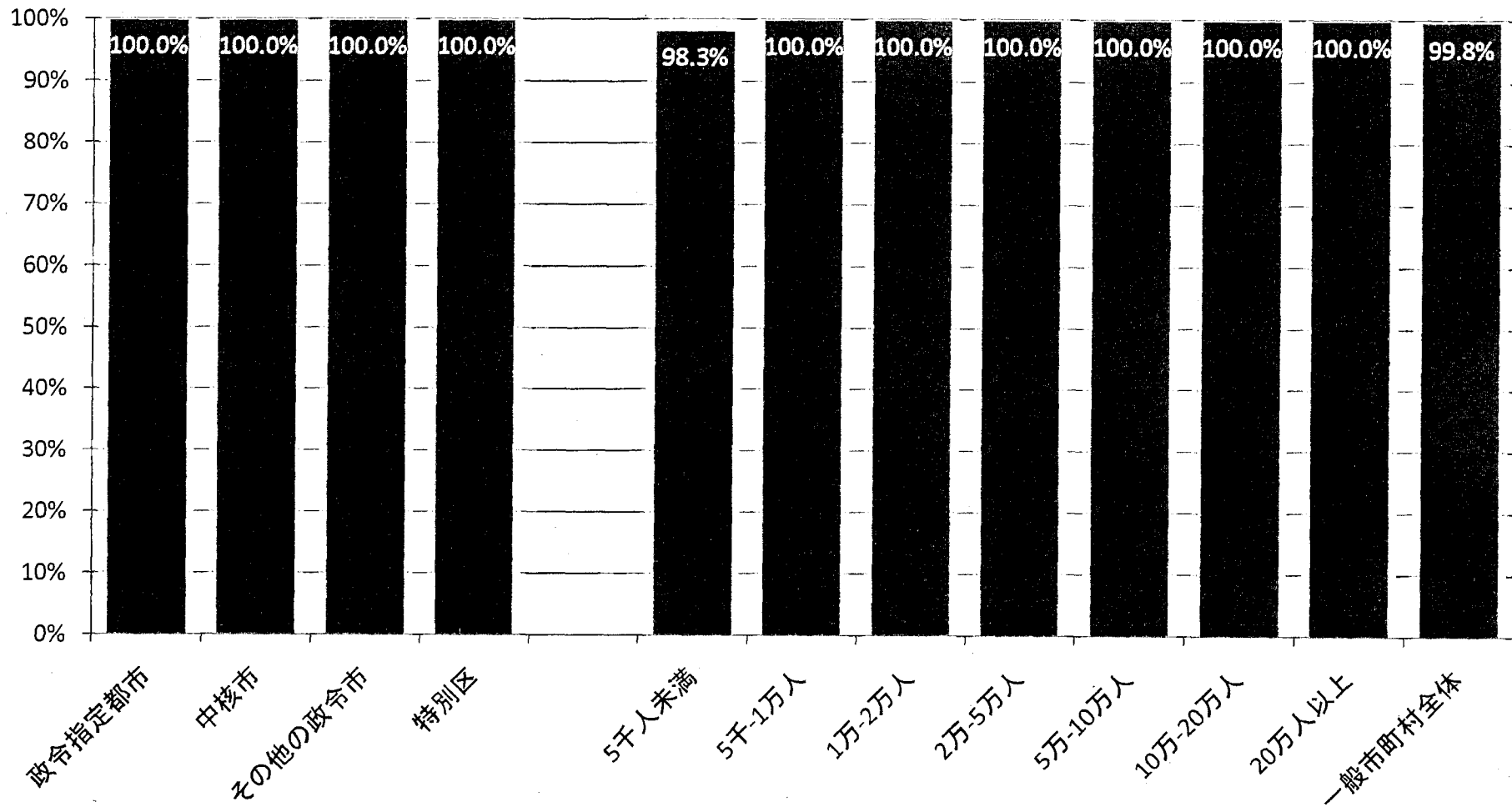
領域別 常勤保健師数の推移



人口10万人あたり常勤保健師数

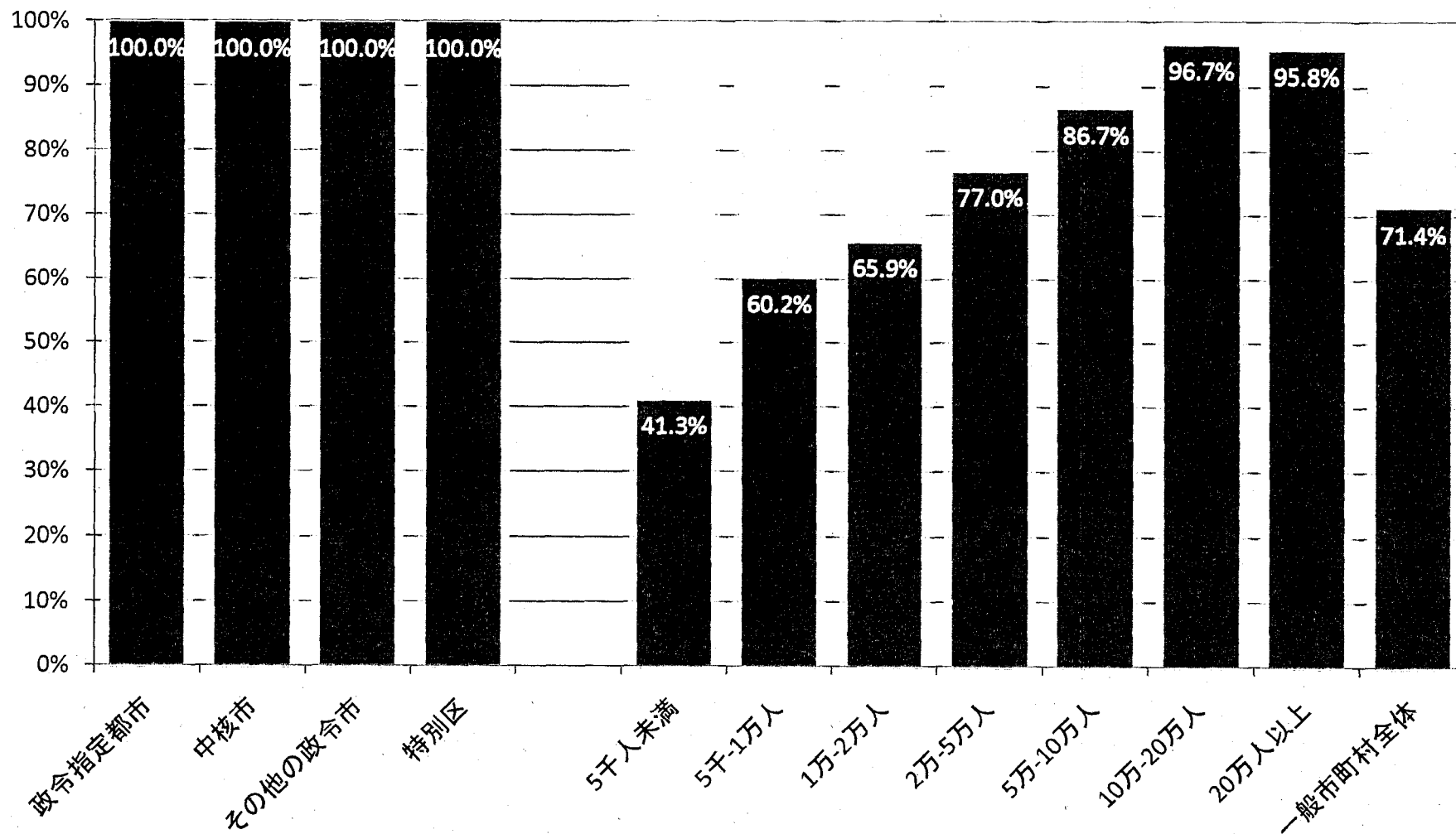


保健師を配置している自治体の割合



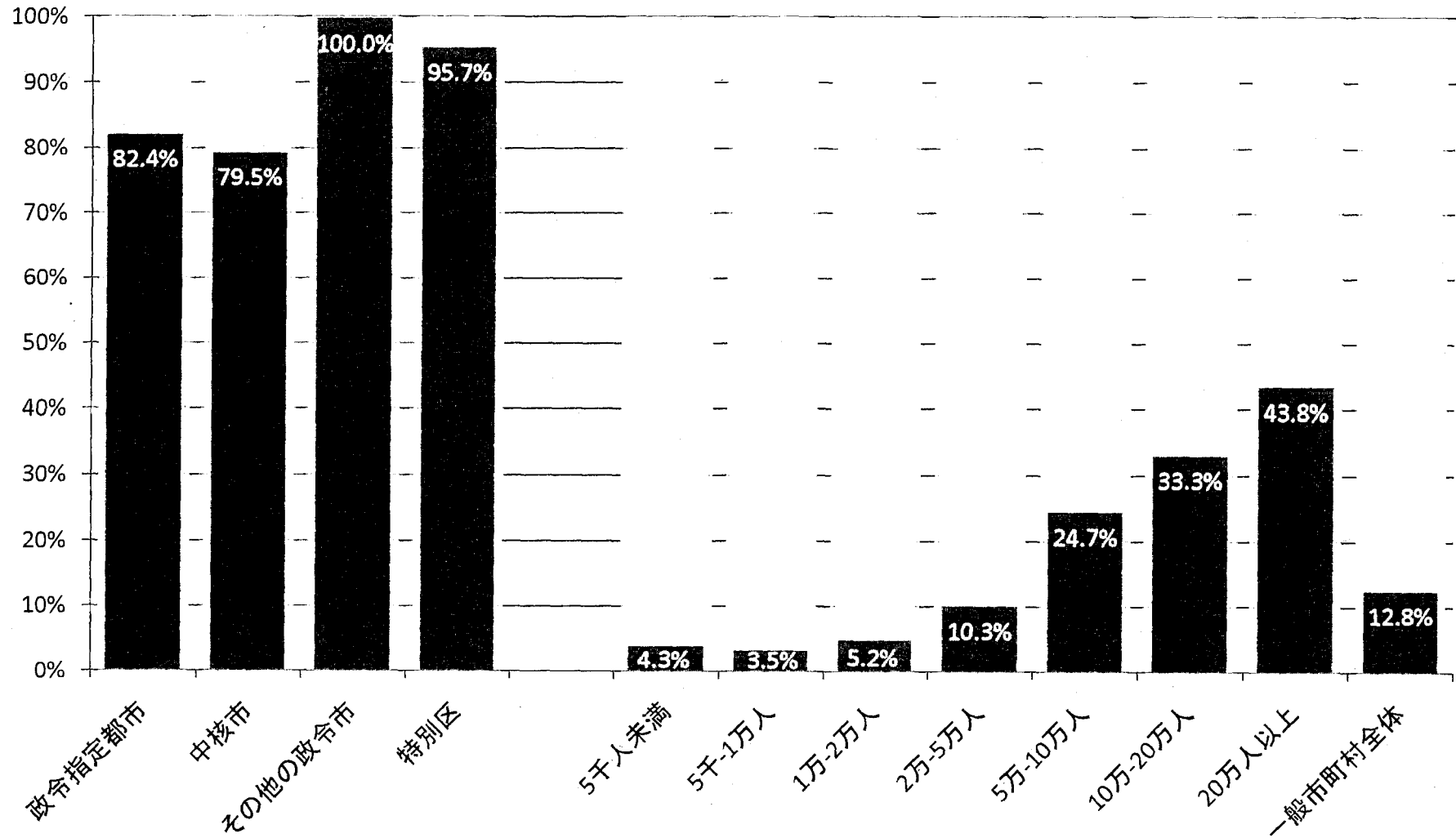
出典：平成20年度地域保健・健康増進事業報告 平成21年3月31日、住民基本台帳に基づく人口 平成21年3月31日

管理栄養士・栄養士を配置している自治体の割合

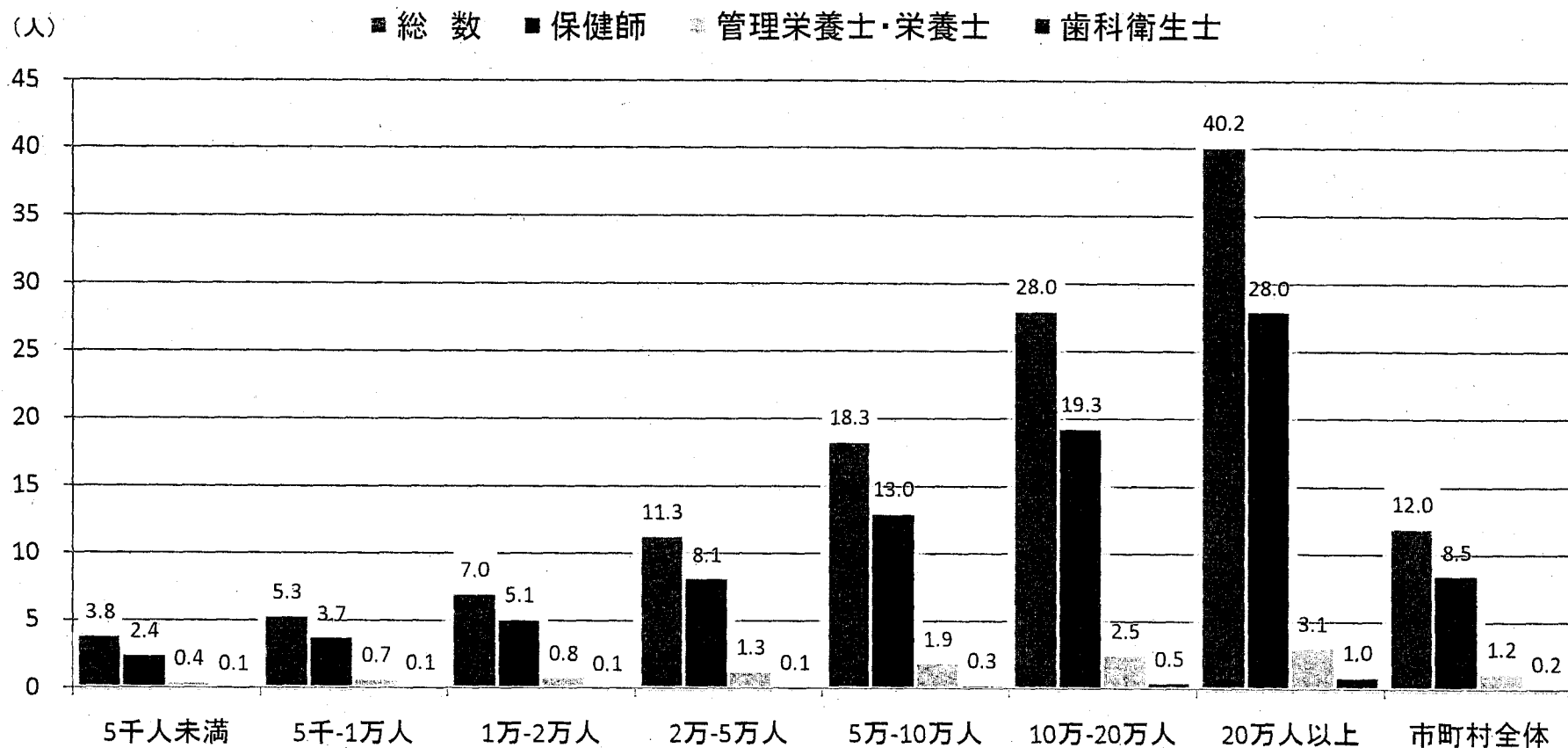


出典：平成20年度地域保健・健康増進事業報告 平成21年3月31日、住民基本台帳に基づく人口 平成21年3月31日

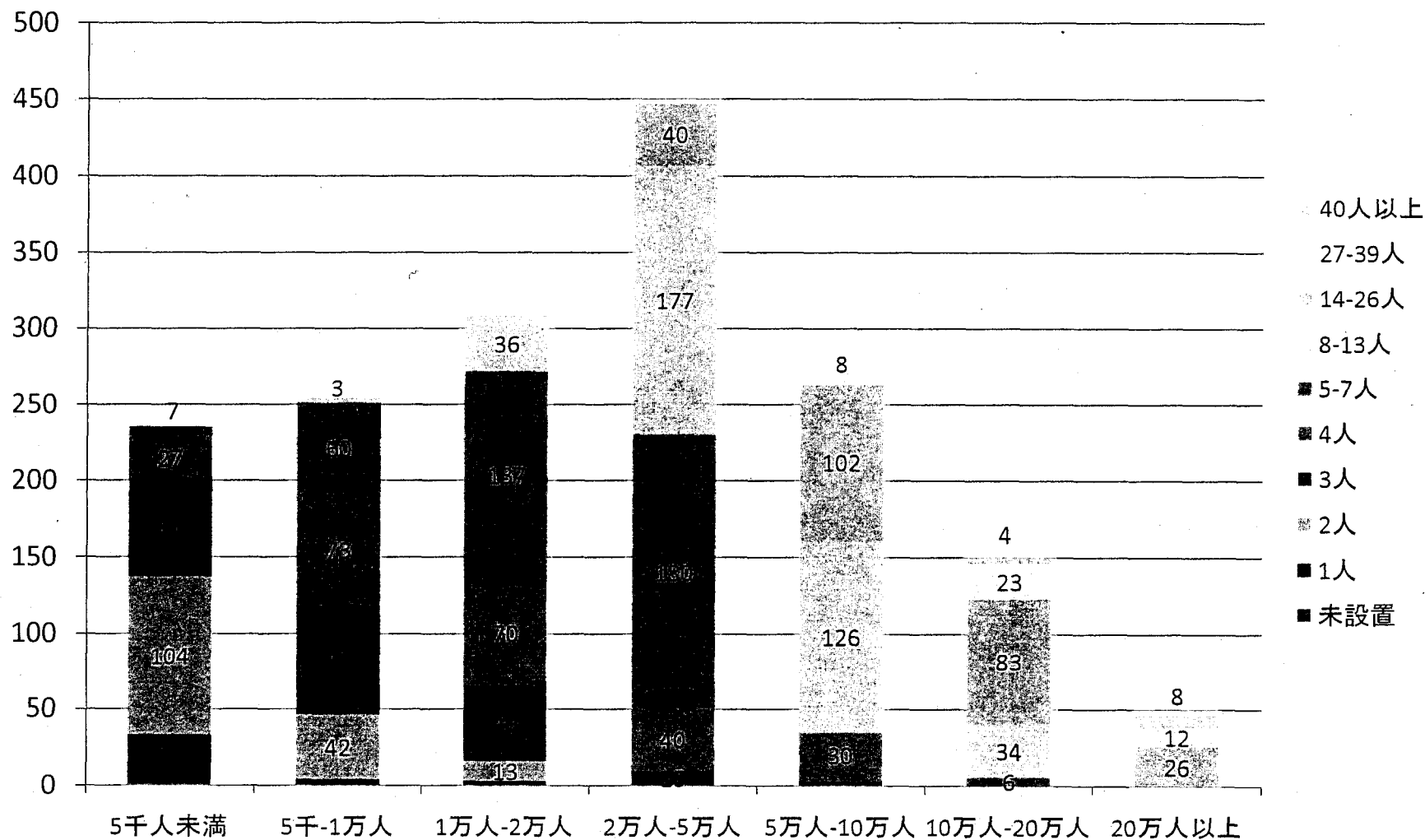
歯科衛生士を配置している自治体の割合



人口規模別 自治体あたり職員数 一般市町村



人口規模別 保健師配置数 一般市町村



出典：平成20年度地域保健・健康増進事業報告 平成21年3月31日、住民基本台帳に基づく人口 平成21年3月31日